

2012年1月30日

**2012年3月期 第3四半期
決算カンファレンスコール資料**

2012年3月期 9ヵ月通算 決算概要

(単位:億円)

	2011年3月期 9ヵ月通算		2012年3月期 9ヵ月通算		増減	
	金額	売上高比(%)	金額	売上高比(%)	金額	率(%)
売上高	9,569	100.0	8,854	100.0	-715	-7.5
営業利益	1,198	12.5	884	10.0	-314	-26.2
税引前四半期純利益	1,331	13.9	1,026	11.6	-305	-22.9
当社株主に帰属する 四半期純利益	937	9.8	721	8.1	-216	-23.1
希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する四半期純利益(円)	510.67	—	393.07	—	—	—
設備投資額	511	5.3	514	5.8	3	0.7
減価償却費	426	4.4	452	5.1	26	6.1
研究開発費	367	3.8	351	4.0	-16	-4.3

2012年3月期 9ヵ月通算 事業セグメント別売上高

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2011年3月期 9ヵ月通算		2012年3月期 9ヵ月通算		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	率 (%)
■ ファインセラミック部品関連事業	563	5.9	613	6.9	50	9.1
■ 半導体部品関連事業	1,326	13.9	1,177	13.3	-149	-11.2
■ ファインセラミック応用品関連事業	1,505	15.7	1,336	15.1	-169	-11.2
■ 電子デバイス関連事業	1,838	19.2	1,654	18.7	-184	-10.1
部品事業 計	5,232	54.7	4,780	54.0	-452	-8.6
■ 通信機器関連事業	1,758	18.4	1,366	15.4	-392	-22.3
■ 情報機器関連事業	1,765	18.4	1,789	20.2	24	1.4
機器事業 計	3,523	36.8	3,155	35.6	-368	-10.4
■ その他の事業	1,024	10.7	1,113	12.6	89	8.6
調整及び消去	-210	-2.2	-194	-2.2	16	—
売上高	9,569	100.0	8,854	100.0	-715	-7.5

2012年3月期 9ヵ月通算 事業セグメント別事業利益

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2011年3月期 9ヵ月通算		2012年3月期 9ヵ月通算		増 減	
	金 額	利益率 (%)	金 額	利益率 (%)	金 額	率 (%)
■ ファインセラミック部品関連事業	84	15.1	96	15.7	12	13.6
■ 半導体部品関連事業	284	21.4	223	18.9	-61	-21.5
■ ファインセラミック応用品関連事業	232	15.4	73	5.4	-159	-68.8
■ 電子デバイス関連事業	333	18.1	219	13.2	-114	-34.2
部品事業 計	933	17.8	611	12.8	-322	-34.6
■ 通信機器関連事業	-9	-	8	0.6	17	-
■ 情報機器関連事業	203	11.5	226	12.6	23	11.2
機器事業 計	194	5.5	234	7.4	40	20.8
■ その他の事業	76	7.4	55	5.0	-21	-26.9
事業利益 計	1,203	12.6	900	10.2	-303	-25.2
本社部門損益等	128	-	126	-	-2	-1.9
税引前四半期純利益	1,331	13.9	1,026	11.6	-305	-22.9

2012年3月期 9ヵ月通算 決算要約（1）

1. 主要市場での需要低迷による部品事業の収益減少

デジタルコンシューマ機器市場での需要の低迷

- ・ 機器メーカーでの部品の在庫調整の継続
- ・ タイでの洪水の影響による機器の生産台数の減少

太陽電池市場での事業環境の悪化

欧州での需要低迷に加え、世界的に価格下落が進行

一般産業市場での需要の増加

自動車市場での部品需要の増加

2012年3月期 9ヵ月通算 決算要約（2）

2. 機器事業は減収となったものの事業利益は改善

通信機器関連事業

- ・ 携帯電話端末の販売台数の減少により減収
- ・ 原価低減や国内向けスマートフォンの貢献により事業利益は改善

情報機器関連事業

- ・ 新製品投入や販売網の拡充により、新興国での売上が拡大
- ・ 消耗品の売上増や原価低減効果もあり、事業利益は増加

3. 円高の影響

		2011年3月期 9ヵ月通算	2012年3月期 9ヵ月通算
平均為替レート	ドル	87円	79円
	ユーロ	113円	111円

【為替変動による影響額〔前年同期比〕】

売上高： 約-325億円

税引前四半期純利益：約 -75億円

2012年3月期 第3四半期（3ヵ月）決算概要〔第2四半期比〕

（単位：億円）

	2012年3月期				増 減	
	第2四半期		第3四半期			
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	率 (%)
売 上 高	2,990	100.0	2,811	100.0	-179	-6.0
営 業 利 益	345	11.5	206	7.3	-139	-40.2
税引前四半期純利益	356	11.9	270	9.6	-86	-24.1
当社株主に帰属する 四半期純利益	220	7.3	253	9.0	33	15.4
設 備 投 資 額	185	6.2	169	6.0	-16	-8.6
減 価 償 却 費	150	5.0	162	5.7	12	7.9
研 究 開 発 費	117	3.9	115	4.1	-2	-2.3

2012年3月期 第3四半期（3ヵ月）事業セグメント別売上高

（単位：億円）

■ 事業セグメント	2012年3月期				増 減	
	第2四半期		第3四半期		金 額	率 (%)
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)		
■ ファインセラミック部品関連事業	214	7.2	194	6.9	-20	-9.8
■ 半導体部品関連事業	410	13.7	360	12.8	-50	-12.2
■ ファインセラミック応用品関連事業	453	15.1	429	15.3	-24	-5.3
■ 電子デバイス関連事業	564	18.9	495	17.6	-69	-12.2
部品事業 計	1,641	54.9	1,478	52.6	-163	-10.0
■ 通信機器関連事業	411	13.7	465	16.6	54	13.3
■ 情報機器関連事業	610	20.4	578	20.5	-32	-5.3
機器事業 計	1,021	34.1	1,043	37.1	22	2.2
■ その他の事業	399	13.4	351	12.5	-48	-12.1
調整及び消去	-71	-2.4	-61	-2.2	10	—
売上高	2,990	100.0	2,811	100.0	-179	-6.0

2012年3月期 第3四半期（3ヵ月）事業セグメント別事業利益

（単位：億円）

■ 事業セグメント	2012年3月期				増 減	
	第2四半期		第3四半期		金 額	率 (%)
	金 額	利益率 (%)	金 額	利益率 (%)		
■ ファインセラミック部品関連事業	38	17.8	23	12.1	-15	-38.4
■ 半導体部品関連事業	86	20.9	44	12.3	-42	-48.4
■ ファインセラミック応用品関連事業	20	4.5	9	2.0	-11	-57.2
■ 電子デバイス関連事業	82	14.6	43	8.6	-39	-48.0
部品事業 計	226	13.8	119	8.1	-107	-47.4
■ 通信機器関連事業	11	2.6	5	1.0	-6	-54.5
■ 情報機器関連事業	82	13.5	68	11.7	-14	-17.5
機器事業 計	93	9.1	73	7.0	-20	21.7
■ その他の事業	27	6.8	20	5.8	-7	-24.6
事業利益 計	346	11.6	212	7.5	-134	-38.7
本社部門損益等	10	—	58	—	48	-473.2
税引前四半期純利益	356	11.9	270	9.6	-86	-24.1

2012年3月期 第3四半期（3ヵ月）決算要約〔第2四半期比〕（1）

1. 市場環境の悪化による部品事業の収益減

デジタルコンシューマ機器市場での部品需要の減少

- ・ 機器メーカーでの部品の在庫調整の継続
- ・ タイでの洪水の影響による機器の生産台数減少

太陽電池市場の低迷が継続

需給バランスに改善は見られず、価格下落が進行

一般産業市場での部品需要の減速

景気低迷の影響を受け、第3四半期に入り需要の伸びが鈍化

2012年3月期 第3四半期（3ヵ月）決算要約〔第2四半期比〕（2）

2. 機器事業の増収減益

通信機器関連事業

- ・ スマートフォン「DIGNO[®]」の貢献により増収
- ・ 海外主要客先での在庫調整の影響により減益

情報機器関連事業

欧州景気の後退及びユーロ安円高の影響により減収減益

3. 円高の影響

		2012年3月期 第2四半期	2012年3月期 第3四半期
平均為替レート	ドル	78円	77円
	ユーロ	110円	104円

【為替変動による影響額〔第2四半期比〕】

売上高： 約-40億円

税引前四半期純利益： 約-10億円

2012年3月期 通期業績予想

(単位:億円)

	2011年3月期		2012年3月期				増減金額	
	金額	売上高比 (%)	前回予想 (2011年10月公表)		今回予想 (2012年1月公表)			
			金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)	金額	売上高比 (%)
売上高	12,669	100.0	12,300	100.0	11,800	100.0	-869	-500
営業利益	1,559	12.3	1,250	10.2	1,000	8.5	-559	-250
税引前当期純利益	1,723	13.6	1,400	11.4	1,130	9.6	-593	-270
当社株主に帰属する 当期純利益	1,224	9.7	870	7.1	780	6.6	-444	-90
希薄化後1株当たり当社株主に 帰属する当期純利益(円)	667.23	—	474.23	—	425.18	—	—	—
設備投資額	707	5.6	700	5.7	650	5.5	-57	-50
減価償却費	598	4.7	600	4.9	600	5.1	2	—
研究開発費	495	3.9	470	3.8	470	4.0	-25	—
平均為替レート	対ドル: 86円	対ユーロ: 113円	対ドル: 78円	対ユーロ: 109円	対ドル: 78円	対ユーロ: 107円		
為替変動による影響額 (前期比)	売上高	約-680億円		約-530億円		約-450億円		
	税引前 当期純利益	約-280億円		約-145億円		約-115億円		

(注) 2012年3月期業績予想の希薄化後1株当たり当社株主に帰属する当期純利益は、2012年3月期第3四半期の希薄化後の期中平均発行済株式数を用いて算出しています。
最終ページに記載の「将来予想に関する注意事項」にご留意ください。

2012年3月期 事業セグメント別売上高予想

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2011年3月期		2012年3月期				増減金額	
			前回予想 (2011年10月公表)		今回予想 (2012年1月公表)			
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	前期比	前回 予想比
■ ファインセラミック部品関連事業	763	6.0	830	6.7	800	6.8	37	-30
■ 半導体部品関連事業	1,747	13.8	1,590	12.9	1,520	12.9	-227	-70
■ ファインセラミック応用品関連事業	1,976	15.6	2,060	16.8	1,770	15.0	-206	-290
■ 電子デバイス関連事業	2,426	19.2	2,240	18.2	2,250	19.0	-176	10
部品事業 計	6,912	54.6	6,720	54.6	6,340	53.7	-572	-380
■ 通信機器関連事業	2,252	17.8	1,900	15.4	1,800	15.3	-452	-100
■ 情報機器関連事業	2,399	18.9	2,410	19.6	2,400	20.3	1	-10
機器事業 計	4,651	36.7	4,310	35.0	4,200	35.6	-451	-110
■ その他の事業	1,394	11.0	1,560	12.7	1,520	12.9	126	-40
調整及び消去	-288	-2.3	-290	-2.3	-260	-2.2	28	30
売上高	12,669	100.0	12,300	100.0	11,800	100.0	-869	-500

2012年3月期 事業セグメント別事業利益予想

(単位:億円)

■ 事業セグメント	2011年3月期		2012年3月期				増減金額	
			前回予想 (2011年10月公表)		今回予想 (2012年1月公表)			
	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	金額	利益率 (%)	前期比	前回 予想比
■ ファインセラミック部品関連事業	120	15.7	120	14.5	105	13.1	-15	-15
■ 半導体部品関連事業	373	21.4	300	18.9	240	15.8	-133	-60
■ ファインセラミック応用品関連事業	291	14.7	145	7.0	73	4.1	-218	-72
■ 電子デバイス関連事業	416	17.2	330	14.7	225	10.0	-191	-105
部品事業 計	1,200	17.4	895	13.3	643	10.1	-557	-252
■ 通信機器関連事業	21	0.9	30	1.6	27	1.5	6	-3
■ 情報機器関連事業	259	10.8	260	10.8	260	10.8	1	-
機器事業 計	280	6.0	290	6.7	287	6.8	7	-3
■ その他の事業	96	6.9	80	5.1	70	4.6	-26	-10
事業利益 計	1,576	12.4	1,265	10.3	1,000	8.5	-576	-265
本社部門損益等	147	-	135	-	130	-	-17	-5
税引前当期純利益	1,723	13.6	1,400	11.4	1,130	9.6	-593	-270

2012年3月期通期業績予想の修正要因

1. 想定を上回る事業環境の低迷による部品事業の収益悪化

デジタルコンシューマ機器市場

- ・ 機器メーカーでの部品の在庫調整の長期化
- ・ タイでの洪水による機器の一時的な生産減の影響

太陽電池市場

想定以上の価格下落の進行

2. 通信機器関連事業の販売減

- ・ 海外主要客先での在庫調整の影響による販売台数の減少

注記

- 各項目の金額は億円単位で四捨五入しています。
- 各比率については、百万円単位で比較した際の比率を記載しています。

将来予想に関する注意事項

この資料に記載されている記述には、1934年米国証券取引所施行21E条に定義される「将来予想に関する記述」(forward-looking statements)が含まれています。かかる将来予想に関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて当社が予想を行い、所信を表明したものです。これらの将来予想に関する記述は、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は以下のものを含みますが、これらに限られるものではありません。(1) 当社の主要市場である日本、北米、欧州及びアジアの経済状況。(2) 当社が事業を行う国及び地域における経済・政治・法律面の諸条件及びその想定外の変化。(3) 円高、政治・経済情勢、関税及び不十分な知的財産権等の保護等が当社製品の輸出に及ぼす影響。(4) 為替レートの変動が当社の海外資産の価値または製品価格に及ぼす影響。(5) 製品価格、技術革新、製品開発、品質、納期等の面における競争の激化。(6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延または不良の発生。(7) 生産及び開発能力の拡大または現在進行中の研究開発が期待される成果を生み出さない事態。(8) 買収した会社または取得した資産から期待される成果や事業機会が得られない事態。(9) 科学技術分野等の優れた人材の確保が困難となる事態。(10) 当社の企業秘密が漏洩されまたは知的財産権が侵害される事態。(11) 当社が知的財産権侵害に関連する要求または特許実施許諾料の請求を受ける可能性。(12) 国内外の環境規制による賠償責任の発生及び関連費用の負担。(13) 想定外の法律もしくは規制の施行または法解釈の厳格化が当社の事業活動を制約する状況。(14) テロ行為、疾病の発生等が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす悪影響。(15) 地震等の自然災害及びこれに付随する災害によって当社の事業関連施設、サプライヤー及び顧客、並びに社会資本及び経済基盤等が甚大な被害を受ける事態。(16) 当社の顧客の財政状態の悪化により売掛債権の回収が困難となる事態。(17) 当社が保有する投資有価証券等の時価の下落に伴う減損処理の可能性。(18) 当社の長期性資産、営業権、無形資産の減損処理の可能性。(19) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性。(20) 会計基準の変更。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、これらの将来予想に関する記述に明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は、この資料に記載されている将来予想に関する記述についてこれらの内容を更新し公表する責任を負いません。